貧困農家の所得向上及び健康改善のための
無農薬ハーブ及び雑穀等生産・販売ビジネス（SDGsビジネス）調査

国・地域： ミャンマー連邦共和国
シャン州タウンジー市近郊農村地域、カレン州レイトー市近郊農村地域

企業： 株式会社ボーダレス・ジャパン

事業概要：
- 多国籍シェアハウス運営事業（日本/韓国/台湾）
- 皮革製品及びアパレル製品の製造販売事業（バングラデシュ/日本）
- 衣料品等のリユース事業（日本）
- 農業生産販売事業（日本/ケニア/ミャンマー）
- 難民の雇用創出事業（トルコ等）

SDGsに係る現地の課題

- 商品作物（タバコ等）栽培における農薬散布過多による健康被害
- タバコ等の販売価格の乱高下および生産コストの増大による低収入
- 僻地農村部における割高な生活必需品価格による生活費の逼迫
- 高血圧・糖尿病患者の増加

＋

企業が有する強み

- 現地におけるハーブ生産・加工事業実績
- ハーブティーの日本国内での販路
- 現地における僻地農村部を繋ぐ流通事業実績

SDGsビジネスの内容

僻地農村部（シャン州及びカレン州）において、小規模農家を対象に、無農薬栽培による高付加価値作物（ハーブ・雑穀）の生産・販売及び適正価格による生活必需品の巡回販売を行うことで、農家の健康改善と収入向上を目指す